

脊椎センター

椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄など、首・背中・腰を支える脊椎に関する疾患を専門に診療しています。

日本脊椎脊髄病学会認定の脊椎脊髄外科指導医が在籍しており、投薬、各種ブロック注射などの保存的治療から手術的治療まで症状や患者さんの状況に合わせ柔軟に対応しています。

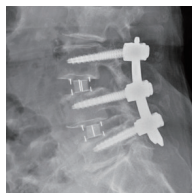
手術症例

腰椎椎間板ヘルニアなど

脊椎に不安定性がない症例では、内視鏡を用いた低侵襲な手術を行います。

腰部脊柱管狭窄症 腰椎変性すべり症など

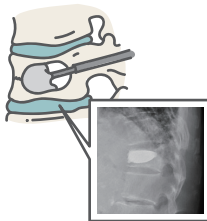
脊椎に不安定性(ぐらつき)がある症例は、スクリュー・ロッド・ケージ等を使用して固定する手術(固定術)を行います。



△固定術の様子

経皮的椎体形成術(椎体骨折)

骨折した骨の中にセメントを注入して安定させる手術です。状態により、スクリュー固定を追加する場合があります。



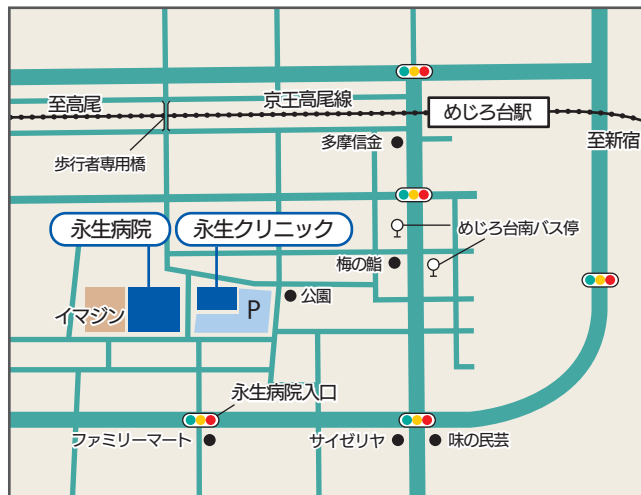
△経皮的椎体形成術の様子

こんな時にご相談ください

- ☐ 腕や足にしびれや神経痛がある
- ☐ 細かい手の動きが出来ない
- ☐ 手足の感覚障害がある
- ☐ 歩くと脚がしびれて痛い
- ☐ 転んだまたは重いものを持ってから動くと腰痛がある

年間の手術件数や対応疾患など
くわしくはウェブサイトをご確認ください

永生病院 整形外科



永生病院

TEL 042-661-4108 FAX 042-661-1331

東京都八王子市栢田町583-15



永生クリニック

TEL 042-661-7780 FAX 042-661-6618

東京都八王子市栢田町588-17



外来についてのお問い合わせはこちら

整形外科

関節センター 脊椎センター

医療法人社団 永生会
eisei 永生病院

膝や肩の痛みや違和感、スポーツでのケガなど
ぜひお気軽にご相談ください



関節センター

膝や股関節などの痛みや、靱帯損傷や半月板損傷などのスポーツ外傷など、身体のあらゆる関節に関する疾患を専門に診療しています。人工関節や関節鏡のスペシャリストである医師による質の高い手術と治療に加え、充実したリハビリテーションから術後の早期回復を目指します。

スポーツ整形 (関節鏡手術)

ケガによる靱帯損傷や半月板損傷、野球肩や肩の脱臼など、スポーツによって発生する障害や外傷を専門に診療しています。スポーツ整形に特化した理学療法士(PT)とともに、リハビリテーションを中心とした治療を行います。必要な場合には、低侵襲な関節鏡を用いた手術も行います。

治療後にスムーズな
日常生活への復帰をサポート

リハビリテーション

永生病院のリハビリテーション部門は1989年より開設し数多くの実績や経験を積んできております。スタッフ数は約130名、運動器疾患の専門的な知識を有した認定理学療法士(運動器)も在籍し、疾患ごとに専門的なリハビリテーションを提供しています。

手術症例

人工膝関節置換術

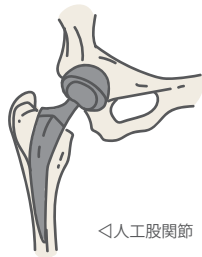
変形している膝関節の表面を整え、人工関節に置き換える手術です。歩行時の膝の痛みが軽減し、日常生活が快適になります。下肢のO脚やX脚の変形も改善されるために、下肢は真っすぐになります。



人工膝関節

人工股関節置換術

変形した股関節を取り除き、人工関節に置き換える手術です。最小侵襲法(MIS)である筋肉や腱の切離を行わない前外側進入法を利用し早期の復帰を可能にします。



人工股関節

関節鏡下半月板縫合術

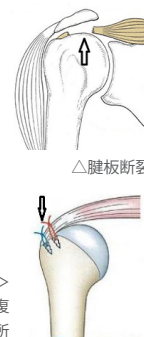
膝に数ミリ程度の穴を開け関節鏡を挿入し、断裂している半月板を縫合します。



半月板縫合の様子

関節鏡下肩関節腱板修復術

断裂してしまった肩の腱を修復します。肩の関節鏡手術では、一般的な手術と比べて関節周辺の筋肉を温存でき、傷も小さいため、早期の復帰が期待できます。



△腱板断裂

手術後イメージ
腱板を修復
5mmの傷が数か所

こんな時にご相談ください

- ☐ 歩くときに膝や股関節が痛む
- ☐ 股関節が動かしづらい
- ☐ 膝がO脚・X脚に変形している
- ☐ 左右で脚の長さが違う

こんな時にご相談ください

- ☐ 肩が痛い、固い
- ☐ 何度も肩を脱臼している
- ☐ 膝の靱帯を切ってしまった
- ☐ 膝が痛くて正座ができない
- ☐ 膝を捻ったり、曲げたりすると痛い

関節センター・脊椎センター

- ・定期的なカンファレンスの開催
- ・一人ひとりにあった最適リハビリメニューの構築
- ・手術前後の包括的なリハビリテーション
- ・生活環境に合わせた動作訓練
- ・ご自宅の家屋調査(必要に応じて)
- ・自主トレーニング指導



手術前はもちろん、手術直後から
しっかり介入します

スポーツ整形

- ・早期の競技復帰と再発予防を目指したスポーツドクターとのリハビリ計画
- ・筋力測定機器や物理療法を用いた科学的根拠に基づいたリハビリテーション
- ・個々の状態と競技特性に合わせたトレーニングやテーピングの指導、インソール作成
- ・競技現場でトレーナー活動を行うスタッフが多数在籍

経験豊富なスタッフが
がっちりサポート!

